

医療介護総合確保促進法に基づく福岡県計画の作成及び事後評価 について（介護施設等の整備に関する事業分）

1 県計画の作成及び事後評価

県では、地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律第6条の規定に基づき設置した福岡県地域医療介護総合確保基金を財源として、同法第4条第1項の規定に基づく県計画（以下「県計画」という。）を作成して、介護施設等の整備事業、介護従事者の確保に関する事業等を実施している。

地域医療介護総合確保基金の活用にあたっての留意事項を定めた国の通知で、都道府県は「都道府県計画を作成するときは、あらかじめ、市町村長、医療又は介護を受ける立場にある者、医療保険者、医療機関、介護サービス事業者、診療又は調剤に関する学識経験者の団体その他の関係団体、学識経験を有する者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるよう努めるものとする。」とされている。

このため、福岡県社会福祉審議会老人福祉専門分科会において、県計画の作成等について意見を伺うものである。

2 審議に係る計画等

（1）計画

- 令和7年度福岡県計画

（2）事後評価

- 令和6年度福岡県計画に関する事後評価

3 令和7年度福岡県計画の作成及び事後評価

（1）計画の基本的事項（計画作成の意義）

本県の高齢化率（65歳以上人口割合）は、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によると、2025年（令和7年）には29.0%、2040年（令和22年）以降は32.7%に増加すると予測されており、療養や介護が長期化するものと見込まれている。

このような中、県民誰もが高齢者となっても住み慣れた地域で安心して生活できるようにするためには、医療、介護、予防、住まい、生活支援といったサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築が喫緊の課題となっている。

平成26年度、県では、「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」に基づく県計画を策定するとともに、地域医療介護総合確保基金を設置し、当該基金を活用して、医療分野における取組の強化している。平成27年度からは、基金事業の対象が介護分野にも拡大されている。

これらの取組について、基金を活用し、医療及び介護の関係者が共通の認

識に立ち、適切な目標設定の下、実効性ある事業を展開していくため、本計画を策定するものである。

(2) 医療介護総合確保区域の設定

2次保健医療圏及び高齢者保健福祉圏域と同じ13区域

(3) 介護施設等の整備に関する目標

介護サービスの供給体制の確保や地域包括ケアシステムの構築に向けて、県の介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス等の介護基盤の整備を行う。

(4) 計画作成及び事後評価の方法

福岡県社会福祉審議会老人福祉専門分科会において意見聴取を行う。

4 県計画に基づき令和7年度に実施する予定の事業

(1) 地域密着型サービス等整備等助成事業（県計画額 624,654千円）

地域密着型サービス等の整備、介護施設等の創設を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備等に要する経費に対して支援を行う。

(2) 介護施設等の施設開設準備経費等支援事業（県計画額 453,541千円）

介護施設等の開設・設置、大規模修繕にあわせて行うICT機器の導入等に要する経費に対して支援を行う。

(3) 定期借地権設定のための一時金の支援事業（県計画額 121,351千円）

施設等用地の確保を容易にし、特別養護老人ホーム等の整備促進を図るため、用地確保のための定期借地権設定に際して土地所有者に支払われた一時金（賃料の前払いとして授受されたものに限る。）に要する経費に対して支援を行う。

(4) 介護施設等における看取り環境整備推進事業（県計画額 10,392千円）

介護施設等において、看取り対応が可能な環境を整備するために要する経費に対して支援を行う。

【事業の内訳】

(単位：千円)

事業区分	施 設 種 別	計画数	計画額
地域密着型サービス等整備等助成事業			624,654
	地域密着型サービス等整備等助成事業		512,654
	認知症高齢者グループホーム	5 施設	137,545
	小規模多機能型居宅介護事業所	2 施設	78,289
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	5 施設	168,524
	小規模な介護付きホーム	29 床	128,296
	介護施設等の創設を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備		112,000
	介護老人保健施設	100 床	112,000
介護施設等の施設開設準備経費等支援事業			453,541
	介護施設等の施設開設準備経費支援事業		304,546
	特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ	186 床	143,071
	介護老人保健施設	100 床	42,282
	認知症高齢者グループホーム	45 床	37,260
	小規模多機能型居宅介護事業所	18 床	14,904
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	18 床	12,198
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	4 施設	30,819
	小規模な介護付きホーム	29 床	24,012
	介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援事業		148,995
	特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ	255 床	106,080
	介護老人保健施設	100 床	41,600
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	8 床	1,315
定期借地権設定のための一時金の支援事業			121,351
	特別養護老人ホーム	1 施設	121,351
介護施設等における看取り環境整備推進事業			10,392
	特別養護老人ホーム	1 施設	3,464
	介護老人保健施設	2 施設	6,928
合 計			1,209,938

5 県計画に基づく令和6年度の事業実施状況（実績）

（1）令和6年度福岡県計画に関する事後評価

介護サービスの供給体制の確保や地域包括ケアシステムの構築に向けて、県の介護保険事業支援計画において予定している地域密着型サービス等の介護基盤の整備を行う。

ア 達成状況

○ 令和6年度計画

（単位：事業所数）

事業メニュー	区 分	令和6年度 計画目標値 R7.3.31時点	令和6年度 達成状況 R7.4.1時点
地域密着型サービス施設等整備助成事業	地域密着型特別養護老人ホーム	2	2
	併設されるショートステイ	2	2
	認知症高齢者グループホーム	6	5
	小規模多機能型居宅介護事業所	1	0
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	1	0
	介護付きホーム	2	1
介護施設等の施設開設準備経費等支援事業	特別養護老人ホーム	7	4
	併設されるショートステイ	4	3
	地域密着型特別養護老人ホーム	1	1
	併設されるショートステイ	1	1
	認知症高齢者グループホーム	6	6
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	5	4
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	1	1
	介護付きホーム	2	1
介護職員の宿舎施設整備事業	介護職員の宿舎施設	2	2

イ 達成状況の見解

目標に達していない事業もあるが、概ね計画的に整備が進んでいる。

【事業の内訳】

(単位：千円)

事業区分	施 設 種 別	整備数	実績額
地域密着型サービス等整備助成事業			565,544
	地域密着型サービス等整備助成事業		565,544
	地域密着型特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ	75 床	300,600
	認知症高齢者グループホーム	5 施設	151,728
	小規模な介護付きホーム	29 床	113,216
介護施設等の施設開設準備経費等支援事業			396,567
	介護施設等の施設開設準備経費支援事業		396,567
	特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ	284 床	217,069
	地域密着型特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ	40 床	29,240
	認知症高齢者グループホーム	108 床	78,814
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	9 床	7,119
	小規模な介護付きホーム	29 床	19,282
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	4 施設	45,043
介護職員の宿舎施設整備事業			22,366
	特別養護老人ホーム	1 施設	11,183
	介護老人保健施設	1 施設	11,183
合 計			984,477